

今、高校生が考えるデジタルシティズンシップとは ーデジタルウェルビーイングな社会を目指してー

開催地：静岡

グループ： 2班

2023.09.18

使われるより使う側へ
～次世代のICTを担う～

現在のネット社会の現状

悪い面が目立ちすぎている

例：誹謗中傷、醤油ペロペロ、誤情報など



「高齢者から敬遠されている」

= 高齢者のインターネット離れ

→ ICT社会の現代で遅れや格差が生じる

これからのネット社会に必要なこと

利用するとき（自分ができること）

- ・ まず**疑う**（批判的思考）
- ・ 玄関に貼っても大丈夫か（家族に見せられるか）
- ・ 誰かに**相談**（一人で悩まない）

これからのネット社会に必要なこと

社会に求めること

- ・ **高齢者**への講座（地域の人との関わり）

使い方講座だけでなく、ICTの**有用性**を示す

例：介護へのICT活用、情報の**可視化**（命を守る）

- ・ **小学生**への講座（中高生との関わり）

危険性を示す

例：実際の事例などを取り上げ、解決方法を考える

提言

- ・ 全世代へのICT機器の貸し出しサービス
→ 貸し出しの際個人情報管理 → **危険回避**
- ・ 同年代同士の講座（情報交換会等）の開催援助
- ・ ネットトラブルの処罰の**厳重化** & **認知**
- ・ **フィルタリング機能**の強化
- ・ 義務教育での情報リテラシーを取り入れる